



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年2月24日発表
担当課:秘書課

事業の名称等
「平成29年度熊谷市表彰式」の開催について

1. 日時 平成29年4月1日(土) 午前10時00分から11時10分まで
2. 場所 熊谷市立大里生涯学習センター「あすねっと」文化ホール
3. 事業概要
市政に功労のあった方々を表彰するため、「平成29年度熊谷市表彰式」を開催します。
本市で最も権威ある、熊谷市表彰条例に基づく表彰では、本市の文化の興隆、福祉の増進、産業の発展又は自治の振興に貢献された4名の方々を表彰します。(功績は別紙参照)
また、熊谷市表彰規則により、市政に功労のあった168名の方々の表彰に併せ、熊谷市職員表彰規程により65名の職員を表彰します。
4. 特徴やPRポイント
5. その他

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 長岡、駒井

連絡先 048-524-1112 (秘書課直通)

別紙

平成29年度
熊谷市表彰条例に基づく被表彰者
功績調書

文化功労表彰

やの みどり 氏 (本名 志村 ^す _む み) (86歳 熊谷市柿沼在住)

元熊谷市社会教育委員

熊谷市文化連合顧問

日本バレエ協会関東支部埼玉ブロック運営委員長

埼玉県文化ともしび賞 (昭和59年)

熊谷市文化功労者 (熊谷市教育委員会 平成19年)

— 功 績 —

矢野美登里氏は、バレリーナとして、全国各地の舞台上で活躍される一方で、昭和32年、本市に「矢野美登里バレエ研究会」を設立し、バレエの指導を通じて、幼児から社会人に至るまで、幅広い世代の市民の情操教育に取り組むとともに、現在も現役で舞台上に立ち、バレエの楽しさと美しさを表現し続け、本市におけるバレエ文化の普及に大きく貢献されました。

この間、氏は、昭和45年の「ヨーロッパ芸術舞踊視察団」への参加を機に、昭和50年から62年まで、毎年「ソビエトバレエ研修」に参加し、習得した技術をもとに、「日・ソ バレエ講習会」を開催するなど、卓越した技術力と指導力で、多くの優秀な舞踊家を育成されました。

また、昭和42年に埼玉県舞踊協会の結成に参画し、同協会理事に就任して以降、公益社団法人日本バレエ協会埼玉ブロックや関東支部の結成にも参画し、関東支部長を務めるなど、広く埼玉県や関東地区においても、バレエ界の発展に寄与されました。

さらに、熊谷市文化連合では、常任理事、洋楽部長、副会長の要職を歴任し、その運営や文化団体の育成に力を注ぐとともに、平成18年から熊谷市総合振興計画審議会委員、平成26年からは熊谷市社会教育委員に就任するなど、市政進展及び芸術文化の振興に尽力されました。

このように、バレエを中心とした文化活動を通して、本市の発展と地域文化の向上に寄与された功績は誠に顕著です。

福祉功労表彰

わだ たかふみ
和田 隆文 氏 (75歳 熊谷市楊井在住)

元熊谷市民生委員児童委員協議会会長
元熊谷市社会教育委員
埼玉県民生委員・児童委員協議会理事
埼玉県民生委員・児童委員功労章（平成22年）
埼玉県知事表彰（平成24年）

一 功 績 一

和田隆文氏は、社会奉仕の念に厚く、温厚で誠実な人柄から、地域住民の信望を集め、推されて、平成4年に、民生委員・児童委員を委嘱され、以後24年の長きにわたり、地域社会の福祉増進に貢献されました。

この間、氏は、常に真摯な姿勢で職務に精励し、綿密な調査訪問活動に努め、支援を必要とする市民から様々な相談を受け、実情を把握し、その高い識見で適切な助言・指導を行い、地域福祉活動に尽力されました。

また、児童福祉向上にも心を砕き、保護者や学校等関係機関と密接な連携を図りながら精力的に指導を行い、児童の健全育成にも多大な役割を果たしました。

このような献身的な活動は、多くの会員の信望を集め、平成16年に、熊谷市民生委員児童委員協議会副会長、平成22年には、同協議会会長に就任し、人間愛に根ざした奉仕の精神と高いリーダーシップで会を円滑に運営し、会員の資質向上を図るとともに、他の機関との連携を図り、本市福祉の推進に大きく貢献されました。

また、地域福祉を推進する模範的な活動は県内でも高く評価され、平成20年に埼玉県民生委員・児童委員協議会評議員、平成23年には同協議会理事に就任し、広く県内の民生委員活動の推進と高齢者福祉、児童福祉の向上に尽力されました。

まさに、リーダーとして地域福祉を大局的に推進するとともに、一民生委員・児童委員としても率先垂範、担当区域を見守る氏の活動は、広く地域住民から敬愛されており、本市の発展と市民福祉の向上に寄与された功績は、誠に顕著です。

産業功労表彰

いずみ じろう
泉 二良 氏 (75歳 熊谷市下奈良在住)

埼玉北部農業共済組合組合長
元熊谷市農業委員会委員
元熊谷市議会議長
元埼玉縣市議会議長会会長
全国市議会議長会表彰 (平成21年)

一 功 績 一

泉二良氏は、農業に従事する傍ら、平成8年から熊谷市農業委員会委員として通算6年間、平成18年から埼玉北部農業共済組合理事として11年間、農業の振興に尽力されるとともに、平成11年からは熊谷市議会議員として3期12年の長きにわたり、本市産業の発展に多大な貢献をされました。

この間、氏は、熊谷市議会副議長、同議長、埼玉縣市議会議長会会長を歴任するとともに、株式会社熊谷市生鮮食料品低温貯蔵センター取締役や熊谷市観光協会参与として本市産業の振興と発展に精力的に活動し、その手腕を遺憾なく発揮されました。

また、熊谷市農業振興対策委員会委員及び埼玉県農業会議常設審議会委員として、農業振興地域整備計画や農地転用及び農業施策について、長年にわたり審査に尽力され、本市及び埼玉県の農業政策に大いに貢献されました。

さらに、平成18年には埼玉北部農業共済組合副組合長、平成24年からは同組合長として、農業共済事業の先頭に立ち、地域農家経営の安定に努めるとともに、懸案であった県内4組合の合併を積極的に推進し、他の共済組合を取りまとめ、県下1組合の立ち上げに貢献されました。

このように、地域住民や農業者の厚い信頼のもと、卓越した行動力とリーダーシップを発揮され、本市の発展と農業の振興に寄与された功績は誠に顕著です。

自治功勞表彰

あらい せいじ
新井 清次 氏 (80歳 熊谷市新堀新田在住)

元熊谷市議会議長
観音山西部工業会理事長
全国市議会議長会表彰 (平成27年)
埼玉県知事表彰 (平成27年)
旭日双光章 (平成28年)

一 功 績 一

新井清次氏は、長年にわたり地元公民館で役員等として活躍され、平成4年から3年間、三尻公民館長を務められた後、平成7年、地域の厚い信望を得て、熊谷市議会議員に初当選され、以来5期20年の長きにわたり、熊谷市議会議員として市政進展のため献身的な努力と情熱を傾け、本市の発展と市民福祉の向上に大きく貢献されました。

この間、氏は、総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、特例市特別委員会委員長等の要職を歴任し、豊富な経験と卓越した識見をいかんなく発揮され、広く市民の声を市政に反映させるとともに、多くの課題解決に力を注がれました。

このような氏の優れた政治手腕と温厚篤実な人柄が多くの信任を得て、平成12年には市議会副議長、平成17年には議長に就任されました。在任中は、優れた指導力で、議会内の意見を取りまとめ、議会と執行機関との綿密な連携を保ちつつ、効率的かつ円滑な議会運営に尽力されました。

また、氏は、大里広域市町村圏組合議会議員、熊谷地区消防組合議会議員等、多方面にわたり献身的に努力され、広域行政の充実と発展にも貢献されました。

さらに、熊谷市観光協会参与等を歴任され、市の産業の発展にも多大なる功績を残されました。

また、熊谷市都市計画審議会委員、熊谷市環境衛生協議会委員を長年務め、執行機関に対して尽力されたほか、農業委員会委員として農業の振興に手腕を発揮されるなど、本市の発展と地方自治の振興に寄与された功績は誠に顕著です。